



BESSだより

Bangladesh Education Support Society

3号

2011. 3. 11

発行：バン格拉ディッシュ教育

支援の会 事務局

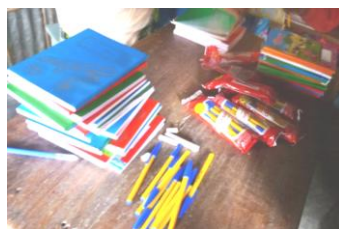
H23年1月に会員2名がバングラディッシュのBSDP スクールに行ってきました。



新しい校舎建築が進んでいます。3棟のうちまず1棟だけ（2教室）の建築です。



日本から持って行った中古文具を配る。



支援金で買った文具を渡す。



1年前にプレゼントした縄跳びで初めての運動会が行われた。



BESSが支援している学校の前看板ができました。

ご挨拶

バングラデシュに1カ月滞在して

代表 森崎芳子

日頃は皆様方に多大なご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

1月9日よりバングラデシュに1ヶ月滞在し、2月8日に戻って参りました。

今までよりも長期の滞在でバングラデシュの人たちの生活や、BSDP スクールの様子などじっくり見たり、交流することができました。滞在は、学校長であるビンドウ氏の家を中心にホームステイさせていただき、たくさんのお話をビンドウ氏と話し合ったり、プログラムを進めたりすることができました。

今回の訪問で、皆様からいただいた中古文具や、支援金、鉛筆削り等を寄付して参りました。支援金の半分は約380名の子どもたちのノート、ボールペン、教科書等を買ひ、残り半分は校舎建築の支援金となりました。

この1ヶ月の滞在で本当に貧しい子どもたちや、大人たちをたくさん見ました。

バングラデシュ人の明るさや優しさにもたくさん触れることができました。

日本の約4割の広さの面積に、日本より多い約1億6000万人の人が住んでいます。湧き出てくる人の多さ。力車や、日本ならばスクラップ同然の車がひしめき合い、ごった返している。約2000万人が首都ダッカに集中し、いつも交通マヒしている。

まともな上下水道もないバングラデシュで、ゴミ、水の汚染、病気、経済、教育・・・の問題など山積していることを肌で感じ、悪条件の中での1ヶ月でした。

貧しい人が多すぎて経済力のない、力のない政府に対して、海外、国内のNGOが多いことで有名なバングラデシュ。私たち「BESSの会」もその1つですが、この学校が、このスラム街が良い方向に変化していくことを願っています。

私たちの支援はまだ始まったばかりですが、BSDP スクールへの関心、BESSによるサポートや教育に対する関心は確実に高まりを見せ、学校へ来て勉強する子どもが増えてきています。

日本での月々の100円、200円の節約が、貧しい国の子どもたちを救います。

皆様どうか、この貧しい子どもたちが1人でも多く学校に来て、少しでも良い教育が受けられますように、これからもよろしくご協力の程お願い申し上げます。



ホームステイさせてもらったビンドウ氏の家族と共に



人・力車・車が多いダッカの町



弟の面倒をみる。

親愛なる皆様

BESSの会員の皆様を中心に大勢の方がBSDPスクールをサポートしてくださり、感謝申し上げます。

学校では今、3棟あるうちの1棟（4年生と5年生の教室）の校舎建築を進めています。建築費は1棟約18万円の予算ですが、BESSによる支援金とバングラデシュで集められた寄付金で、なんとかまず1棟の校舎の建築が出来ます。この校舎ができますと、子供たちは雨漏りしない、暑さにも耐えられる校舎で勉強することができます。



BSDP スクール校長
ナジバル ラフマン ビンドウ

あとの2棟も出来るだけ早い時期に建て直しができることを願っています。

BSDP スクールは BESS が支援してくださるようになってからだんだん学校に来る子供の数が増えてきました。2008年には小学校の生徒数は210人でしたが、今では400名近くになってきました。

子供も親もこの学校に関心があり、大好きだからです。

これからもスラム街の子どもたちが一人でも多く学校に来て勉強できることを願っています。これからもどうかよろしくお願いいたします。

感謝をこめて ナジバル ラフマン ビンドウ

BSDP スクール、生徒数の推移

学 年	2009年	2010年	2011年
幼稚園	45	45	50
1年生	93	101	100
2年生	31	60	100
3年生	26	33	60
4年生	24	47	50
5年生	33	45	35
合 計	252人	331人	395人

BSDP スクールの時間割 (毎日同じ)

		時間	幼稚園	1年	2年
1部	①	8:00~8:30	ベンガル語	ベンガル語	ベンガル語
	②	8:30~9:00	算数	算数	算数
	③	9:00~9:30	英語	英語	英語
			3年	4年	5年
2部		9:30~10:00	集 会		
	①	10:00~10:40	ベンガル語	ベンガル語	ベンガル語
	②	10:40~11:20	算数	算数	算数
	③	11:20~12:00	英語	英語	英語
	④	12:00~12:40	社会	社会	社会
	⑤	12:40~1:20	理科	理科	理科
	⑥	1:20~2:00	宗教	宗教	宗教

小学校は毎日、同じ時間割である。
途中から来る子や早く帰る子もたくさんいる。放課はないので先生も、子供もトイレには行きたい時に行く。学校に飲める水はでないので水が飲みたい時は家に帰る。そのまま帰ってこない子が多い。ひ素が混じっていない水が出る深い井戸を掘れることが急務である。

Bangladesh 初めての旅

山田 元子

BESSが発足して1年半、やっと Bangladesh を訪れることができました。この8日間に私が見た Bangladesh をお知らせします。

BSDPスクール

私たちが支援しているスラム街にある学校で、1年生から5年生まであります。一步入るとたくさんの子どもたちが寄ってきて握手を求めてきました。歓迎してくれているのでしょうか？外国人が珍しいのでしょうか？どの子も目がきらきら輝いて明るい表情でした。教室は穴のあいトタン板で囲った粗末な小屋で電気もなく暗



妹を連れて登校している子

いのですが、みんな元気いっぱいでした。一人ひとりに鉛筆やノートを渡すと、とても嬉しそうでした。はだしの子や小さな妹を連れて子守りをしながら勉強している子もいました。ベンガル語と英語と算数の学習をしているようですが、時間で交代しているので学習時間は少ないようです。朝、外で集会をしていましたが、先生の号令に合わせて動き、大きな声で返事をしていました。

職員室にいと、近所に住む貧しいおばあさんがやって来てお菓子をもらって行きました。



朝の集会

縫製教室

学校の一角に縫製教室がありました。女性の自立を支援する施設で、この日は子ども服を作っていました。皆、真剣な様子でしたが、明るい雰囲気でした。子どもを連れて訓練を受けている人もいました。

ここでの訓練を終えた人たちに、腕カバー等の縫製品を注文しています。



子どもを連れてミシンの練習をする女性

スラム街の暮らし

町はどこも人がいっぱい、何をしているのかわからない人がたくさん歩いていました。食べ物や衣類などを売っている小さな店が並んでいて、店番は男の人がしていました。女の人は洗濯をしたり、水を運んだり、子どもの世話をしたりしていました。

近くの川では、洗濯をしている人、沐浴をしている人、川原で遊んでいる子どもたちとここも人がいっぱい



川で洗濯や沐浴をする人たち



共同の井戸で洗い物をする女性

した。

私たちが訪ねた家はスラムのなかでも貧しい家で、おばあさんとお母さんと3人の子どもたちが狭い一部屋に住んでいましたが、鶏の親子まで一緒にいて驚きました。家の中は整頓され臭いもしませんでした。自分よりずっと年上に思ったおばあさんが同世代と聞いて、この暮らしの大変さがわかりました。

スラムでは子どもも働き手で学校へ行っていない子も多くいます。小学校に入ることができても途中でやめなければならなかったり、成績

優秀で中学校に進学したくても働かなければならない子もいます。生活も大変そうですが教育の大切さを理解している親がまだまだ少ないのかもしれない。

首都ダッカ

ダッカの道路はすごい交通渋滞でした。自動車・CNG・力車と隙間もないほどに道路を埋めつき、その中を平気で人が横断しています。砂ぼこりがたって、道路わきにはゴミがいっぱいでした。ビルが立ち並んで都会かと思うとすぐ近くにスラム街があって、ほんとうに格差を感じました。

力車は男の人の大切な働き口ですが、何人もの人を乗せて自転車をこいでいくのは大変そうでした。町のあちこちで、砂や木材を運んだり、レンガを砕いたりと人が労働している姿が多くみられました。



ダッカの町で働く人たち

バングラデシュで会った人たち

私がバングラデシュで会った人たちは、はっきりものを言い、おしゃれが好きでした。

校長先生に自分の意見を話す先生たち、ダンサーになりたいという夢を語ってくれた高校生、自分たちの労働に対する賃金を上げてほしいと訴えていた女性などみなしっかりと話をしていました。また、貧しくてもサリーの色はあざやかで、独立記念塔のある公園には着飾った人たちがたくさんいました。町には床屋さんが何軒かあり、学校の先生は私たちに化粧をしてくれました。

初めてのバングラデシュの旅は驚くことがいっぱいでした。多くの課題を抱えています。この家も「お茶はどうですか？」と快くもてなしてくれ、南の国の明るさに、お金では買うことのできないエネルギーをもらった気がしました。あまり知らなかった国ですが、もっといろいろなことを知りたいと思うようになりました。

バン格拉テシュ アラカルト



辛いけど激うま 料理編 チキンカレー



材料・・・6人分

鶏肉（骨付き）	750 ^g	サラダオイル	大さじ6
玉葱	中2ヶ	カレー粉	大さじ1.5
しょうが（すりおろし）	大さじ1.5	塩	小さじ1.5
ニンニク（すりおろし）	大さじ1.5	水	適宜

作り方

- 1 骨付きの鶏肉は水で洗い、適当な大きさに切る。玉葱は、荒いみじん切りにする。しょうが、ニンニクは、すりおろしておく。
- 2 厚鍋にオイルを入れ、熱する。
- 3 玉葱は（2）の鍋に入れてよく炒め（茶色になるまで）この中に、おろししょうが、ニンニクを加え、さらにカレー粉、塩を加えて炒める。（5分くらい）この時、焦げやすいので少し水を加えても良い。
- 4 （3）の中に鶏肉を加えて10分くらいいためる。
- 5 最後に水を加え、30分くらい鶏肉がやわらかくなるまでふたをして煮る。途中、スープが鶏肉にからむように時々裏返し、味をみて塩で整える。（鶏肉が形崩れしやすいので注意する）

カレーパウダーは事務所にありますので、電話でお問い合わせください。 0587-54-4303

☆ カレー粉を使った応用編

- ① 茄子の輪切り(2cm)にカレー粉をまぶし、サラダ油で両面をきつね色に焼き食べる。好みのソースを入れても良い。
- ② ドライカレーや日本風カレーに入れても良い。

おもしろ ベンガル語編

モジャ（おいしい） チョロチョロ（行きましよう。～～しましよう。）
 チョートチョート（少し） エカネ（ここ） オカネ（あそこ） シカネ（そこ）

活 動 報 告 (2011年9月～2011年3月)

- 2010年**
- 9月 9日 (木) BESS2 年度第1回運営委員会 総会の反省、
BESS だより (2号) 編集
 - 11日 (土) 江南国際理解講座「バングラデシュについて」参加
 - 10月 1日 (月) BESS だより (2号) 発行
 - 18日 (月) BESS2 年度第2回運営委員会 フリーマーケットの準備
 - 24日 (日) フリーマーケット (KHK にて)
 - 11月 4日 (木) BESS2 年度第3回運営委員会 NGO 研修生受け入れ準備
 - 6日 (土) NGO 研修生1日研修
 - 23日 (火) 江南市健康フェスティバルでチャイのサービス、募金活動
 - 12月 9日 (木) BESS2 年度第4回運営委員会 尾北ホームニュース取材
 - 17日 (金) BESS2 年度第5回運営委員会 バングラツアー打ち合わせ、準備
- 2011年**
- 1月 9日 (日) ～ バングラデシュスタディーツアー (山田・森崎)
学校・スラム街を視察、交流、 日本文化の紹介
中古文具、支援金を寄付、 腕カバー、財布などの縫製指導
縫製訓練修了式参加、 運動会観戦、表彰式参加
1月17日 (月) 山田 帰国 2月8日 (火) 森崎 帰国
 - 2月 9日 (水) BESS2 年度第6回運営委員会 ツアー反省・民芸品・写真の整理
 - 21日 (月) BESS2 年度第7回運営委員会 BSDP スクールのおしおり作り
バングラデシュ ザキさんとの話し合い
ニュースレター構想と分担 これからの活動
 - 3月 3日 (水) BESS2 年度第8回運営委員会 ニュースレター原稿の校正
 - 11日 (金) BESS だより (3号) 発行

バングラデシュの民芸品



シルクのスカーフ (大)



(小)

訓練を終了した女性による縫製品



日よけ用腕カバー(上) 刺繍入り札入れ(下)

- **8月21日(日) 午後 1:30~**
BESS総会・セミナー
布袋ふれあい会館
今年も来てください!!
- 8月28日(日) 10:00~3:30
江南市国際交流フェスティバル
スイートピア江南

お知らせ



フリーマーケット

- 3月26日(土) 10:00~3:30
さくらフェスタ in 入鹿池
(ボート乗り場、茶店などある所から歩いて2分)
- 3月27日(日) 11:00~3:00
大口町余野「KHK春祭り」
(道をはさんでパローの反対側)

チャイのサービス

- 4月30日(土)・5月1日(日)
曼陀羅寺 藤まつり
- 5月29日(日)
江南市子どもフェスタ
スイートピア江南

お願い 現地の子どもたちのために、今**色鉛筆**を集めています。不要になった物が家で眠っていましたら、ご寄付の協力をいただければありがたいです。

会員の種類 (年会費)
正会員 6000円
准会員 3000円
1000円
(何口でも)
ボランティア会員

- 郵便局のキャッシュカードをお持ちの方は**カードで振込料無料**
 - カードがない場合は窓口で振込料 140円 (通帳・印鑑必要)
 - 現金で振り込むと振込料は 525円
- 郵便局 口座番号 [記号]12130 [番号]2001001
加入者名 BESS の会

問合せ先 〒483-8044 愛知県江南市宮後町中町 79 森崎 芳子
TEL・FAX 0587-54-4303 [メール m-hanzu@msd.biglobe.ne.jp](mailto:m-hanzu@msd.biglobe.ne.jp)